



学びが紡ぐ 阿蘇の新しい物語

阿蘇中央高校に新たに設立された「探究科」。

自分の興味に合わせて科目を選び、阿蘇地域の事物や課題を深く探究できる学びの場です。

地域とともに未来を築く、新たな学び舎となることでしょう。

阿

蘇中央高校の探究科では、阿蘇の雄大な自然と文化に触れながら、地域と深く関わり探究する活動を展開しています。

探究科の生徒たちは、阿蘇に住む人々の思いや課題に触れることで、地域の魅力を再発見しながら、未来を拓く力を育んでいる途中です。

【地域と自分を深く知り、未来を拓く学びの場】

せながら、プロセスを重視した学びを通じて未来を拓く力を育むことを目指しています。3年間を通じて、自分の好きなことをさらに深め、地域や社会とのつながりを探究することで、主体的に行動できる人材を育成します。

【探究で広がる学びの世界】

探究科1年生の富田翔晶さんは、地域と向き合いながら新しい学びに挑戦しています。阿蘇中学校時代にはバドミントンに熱中し、「様々な課題に挑戦し、新しい仲間とともに知識を広げたい」という思いから探究科を選びました。

現在、富田さんは地域の人々を取材し、「阿蘇の輝く大人図鑑」を制作する活動に取り組んでいます。これまでに阿蘇市長や湯巡追荘、グリーンストックなどを取材。特に阿蘇市長への取材

では、「地元の人たちの悩みを真剣に考え、対策を練っている姿に感銘を受けた」と語っています。

富田さんは取材を通じて、阿蘇の魅力に触れ「今までは地元が狭いと感じていましたが、緑豊かで素晴らしい観光地だと気づきました」と話し、「阿蘇がいい方向に進むような仕事に就きたい」と将来の展望を語ります。

富田さんにとって「探究する」とは「一つのことに集中



▶ 阿蘇の輝く大人図鑑

して学習すること」。次に取材したい人については「阿蘇の魅力を知っている人」と答え、地域の可能性をさらに掘り下げたいと意欲を見せています。

「取材した時間全部楽しかった」と語る富田さん。「阿蘇の輝く大人図鑑」は、若い世代に読んでもらい、阿蘇をより良くするきっかけにしたいと考えています。



探究科ではこんな活動もしています!

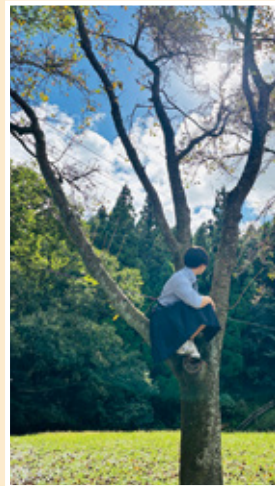
10月8日から9日の2日間、阿蘇青少年交流の家でオリエンテーション合宿を行いました。

このオリエンテーションは、カメラマンの写真講習を受講し、写真を撮ることで阿蘇の良さを見つけたり、ジオガイドの教育旅行モニターをとおして阿蘇の魅力を再確認したりすることが目的で実施されました。

このページでは「自然や人々の生活感、若さとエネルギーが感じられる写真」をテーマに、生徒が実際に撮った写真を紹介します。



「ラオウ」



「無」



「探究の道」



「森の妖精」



「草原に映る俺」



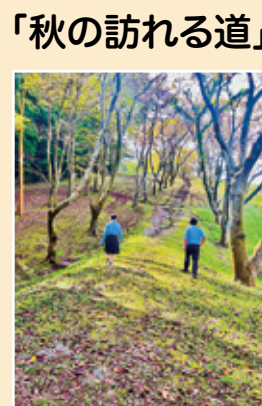
「個性的な3人」



「おしゃべり」



「nature」



「秋の訪れる道」



「元気な子供と阿蘇の町」

▶担任の本田先生



【探究科の可能性】
探究科では、生徒たちが地域に飛び出し、課題を発見しながら学びを深める活動を行っています。「阿蘇の輝く大人図鑑」の制作は、生徒たちが地域の人々と直接関わりながら、社会や地域の魅力を再発見する貴重な機会となっています。

担任の本田先生は「図鑑を作るのが一番の目的ではなく、生徒たちが阿蘇で輝いている人を見つけ、直接話を聞くことで、社会や地域の魅力を肌で感じることに重要」と語ります。生徒たちは学校の先生や保護者以外の大人とコミュニケーションをとることで、人生の経験や苦労に触れ、視野を広げています。最初は緊張していた生徒たちも、取材を重ねるうちに自然と会話ができるようになり、コミュニケーション力が向上しているそうです。

探究科の活動は、単なる知識の習得ではなく、生徒たちが主体的に考え、行動する力を育む場です。「この学習は点数をつけるものではなく、様々なことに挑戦し、失敗を恐れず進む力をつけることが目的」と先生は語ります。地域の人々との交流を通じて、社会に出たときに失敗を恐れずに挑戦する力を伸ばすことを期待しています。

また、探究科の活動を通じて、生徒たちは阿蘇の魅力に気づき、地域への愛着を深めています。「探してみる」と、意外と身近にすごい人がいる」と先生は語り、こうした出会いが探究活動の魅力だと感じています。

